



Creo+ SaaS Offerings サービス記述書

Creo+ SaaS の使用には、[SaaS 基本契約](#)（以下「本契約」といいます）の諸条件のほか、以下の追加の諸条件が適用されます。以下に定義されていない用語は、本契約で定義されている意味を有します。

はじめに

Creo+は、PTC が提供するコンピュータ支援設計製品の 1 つです。Creo+では、管理者が Creo+へのユーザーアクセスを制御し、権限管理を合理化し、お客様の組織全体に Creo+をローカルに展開および更新することができます。また、Creo+には、Creo+のユーザーが製品開発プロセスにおいてリアルタイムで連携し、より効率的に設計できるようにすることを目的としたコラボレーションサービスも含まれています。明確化のため、基礎となるツールはお客様の環境にローカルにインストールされ、ツールを管理する機能（ユーザー及びグループの管理、権限の割り当てなど）及びコラボレーション機能は、PTCが SaaS モードで提供します。このサービスについては、以下で詳しく説明します。

オフアリングに関する基本事項

Creo+は、登録ユーザー又は同時ユーザーのいずれかの使用許諾基準で購入することができます。また、オプションの拡張機能は、登録ユーザー又は同時ユーザーのいずれでも購入することができます。「同時ユーザー」（「フローティング」ともいいます）とは、各ユーザーの資格を、任意の時点で 1 人の個人によって使用できることを意味します。「登録ユーザー」（「指名ユーザー」ともいいます）は、本契約において定義される意味を有します。

上記にかかわらず、Creo+ Design Advanced Shared オフアリングは、任意の 24 時間（アクセス開始時点から測定）において、1 人の個人によってのみ使用することができます。例えば、ある人が現地時間の午後 3 時にこのサービスに最初にアクセスした場合、他のユーザーは、（最初のユーザーのタイムゾーンを使用して）翌日の午後 3 時まで当該サービスにアクセスすることはできません。このライセンスタイプでは超過使用は認められません。契約されたユーザー数による使用に制限されます。

セキュリティ及びデータプライバシー

本サービスのセキュリティプログラムに関する情報は、[PTC トラストセンター](#)に掲載されています。

本サービスの一部として収集されるデータに関する情報は、<https://www.ptc.com/en/documents/policies>にあります。

データのエクスポート形式

Creo+がサポートする正規のデータエクスポート形式は、オンプレミス版の Creo ソフトウェア製品と同じエクスポート形式となります。

バックアップ及び災害復旧

PTC は、事業継続及び災害復旧のベストプラクティスをサポートするため、包括的なデータバックアップ・ポリシーを維持しています。システムの完全バックアップは毎日行われ、地理的に冗長な（Geo 冗長）場所に保管されます。本番システムのバックアップは 30 日間維持されます。

大規模なサービス停止が発生した場合、PTC は影響を受ける顧客と協力して、災害復旧プロトコルを実施すべきかどうかを判断します。必要な場合、本番システムの復旧時点目標 (RPO) は 24 時間、復旧時点目標 (RTO) は 5 日間とします。非本番用システムは、すべての本番用システムが完全に復旧した後、可能な限り迅速に復元されます。